社会資本総合整備計画 事後評価書 令和05年02月20日

計画の名称	川西市域における流域	一体となった総合的な汚水・浸水	対策の推進(2)(防災・	安全)					
計画の期間	平成28年度 ~	令和02年度 (5年間)						重点配分対象の該当	
交付対象	川西市								
計画の目標	下水道浸水対策及び老	朽化対策による水害に強いまちて	・ うくりにより、市民の快適で	で安心安全な生活の確保を図る	ś.				
全体事業費	體(百万円) 合計	(A+B+C+D)	3.227 A	3,227 B	0 C	0 D	0 効果促進事業費の割	副合C / (A + B + C + D)	0 %

	計画の成果目標(定量的指標)								
番号		定量的指標の現況値及び目標値							
留写	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値					
		H28当初	H30末	H32末					
1	曼水対策整備面積の増加								
	浸水対策整備面積を最終目標年度には、平成27年度末より39.7ha増加させる。	1540ha	1559ha	1580ha					
2	老朽化している市内雨水ポンプ場2箇所は既に長寿命化工事を実施しており、引き続き計画期間内の改築の達成を図る。			T					
	老朽化している雨水ポンプ場の長寿命化計画による改築実施率(%)	0%	50%	80%					
	= 改築済み施設数 / 改築が必要な施設数 (2箇所)								
3	老朽化している市内汚水管渠について、長寿命化計画を策定し改築・更新を図る。	ど朽化している市内汚水管渠について、長寿命化計画を策定し改築・更新を図る。							
	布設後50年を経過した老朽管路約8.7kmの長寿命化を図る。	13%	67%	100%					
	= 更生済延長 / 対象更生延長(8.7km)								
4	前川雨水ポンプ場の耐震化を実施し、下水道機能の強化を図る。								
	ポンプ場の耐震対策実施率 (%) 0% 0% 80%								
	= 耐震工事に着手したポンプ場数 / 地震対策を行うポンプ場数 (1箇所)								
5	一般市民への雨水流出抑制に対する理解と協力を求め、降雨時における一時的な流出量の軽減を図る(25m3)。								
	年間5m3の流出量の軽減を図る。								
	= 50件/年 × 0.1m3 × 5年 = 25m3								
6	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。								
	ストックマネジメント計画を策定する事業計画数 策定率 (%) 0% 0% 100%								
	=事業計画数(計画) / 全事業計画数(計画)(1計画)								

	計画の成果目標(定量的指標)			
		Į į	種	
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
7	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。			
	老朽管路の計画的な長寿命化を図る。	0%	0%	10%
	= 更生済延長 / 対象更生延長 (10.5km)			
8	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。			
	老朽化している雨水ポンプ場、汚水中継ポンプ場の計画的な改築を図る。	0%	0%	10%
	= 改築実施済み施設数 / 改築を行う施設数 (4箇所)			
9	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。			
	ストックマネジメント計画を策定する事業計画数 策定率(%)	0%	100%	100%
	=事業計画数(計画) / 全事業計画数(計画)(1計画)			
			T	T
			T	I
			T	T
L				
			N+#0 =+ (F) +1 == - ++-+	I
	備考等 個別施設計画を含む O 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																	
		事業	地域		I	1 宝宝老	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /		実施期間 (全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別					【生力」 4	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28 H2	9 H30	H31 R02	2 (百万円)	便益比	策定状況
			_実施す	ることによ	より期待で	きれる効果											
		備考							T								
下水道事業		下水道	一般	川西市	直接	-			浸水対策下水道事業 (管	整備面積 = 39.7ha	川西市			1 '	916		-
	A07-001						雨水)		渠)						!		
		下水道	一般	川西市	直接	-	ポンプ	改築	下水道長寿命化対策事業	工事	川西市				749		策定済
	A07-002	4					場		(ポンプ場)						'		
						.1											
												· ·	-				
		下水道	一般	川西市	直接	-	管渠(改築	下水道長寿命化対策事業	調査・計画策定・工事	川西市	\top	\top		982		策定済
	A07-003						汚水)		(管渠)						'		
							1,									1	
		下水道	一般	川西市	直接		ポンプ	7000	下水道地震対策事業(ポ		川西市	\top	$\overline{}$		100	. T	未策定
	A07-004		Act	/1111-11-	F1×		場場	LA ZA	ンプ場)	日日水ル エテ	///				,		/*\~
		<u> </u>												'			1
		-															
		ーール治		T	直接	個人		$\overline{}$	一一一一一一	FO/# / / T .: 0 4m2	——————————————————————————————————————	$\neg \neg$	$\overline{}$		7	.T	一些文
	A07-005	下水道	一般	川西市	且按	個人	-	-	家庭用雨水貯留施設設置	50件/年×0.1m3	川西市			1 '	7		策定済
	Λοί σσο								助成事業								
																	
	1.27 00	下水道	一般	川西市	直接	-			ストックマネジメント計	計画策定 調査・点検	川西市			1 '	153		策定中
	A07-006	′					汚水)		画改築実施(計画策定)						<u> </u>		
						.1										-	
									-								

A 基幹事業	
事業 地域 交付 直接 ままま ほかい 要素となる事業名 事業内容 市区町村名	名/ 事業実施期間(年度) 全体事業費 費用 個別施設計画
基幹事業(大) 番号 種別 種別 対象 間接 事業者 種別 1 種別 2 (事業箇所) (延長・面積等) 港湾・地区	I区名 H28 H29 H30 H31 R02 (百万円) 便益比 策定状況
一体的に実施することにより期待される効果	
備考	
下水道事業 下水道 一般 川西市 直接 - 管渠(改築 ストックマネジメント計 設計・工事 川西市	67 策定中
A07-007	
下水道 一般 川西市 直接 - ポンプ 改築 ストックマネジメント計 雨水ポンプ場2箇所・中継ポ 川西市	243 策定済
┃	10 策定済
小計	3,227
合計	3,227

2

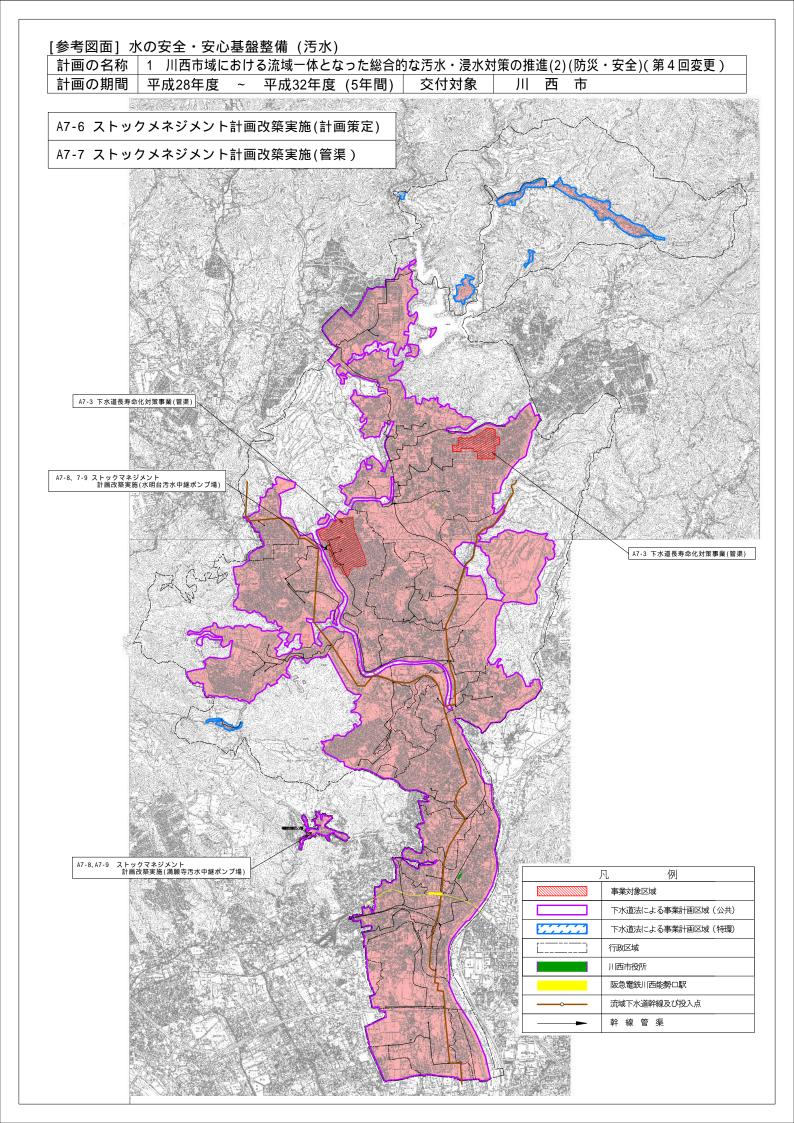
事後評価 事後評価の実施体制、実施時期 事後評価の実施体制 事後評価の実施時期 川西市上下水道局の下水道事業担当部署により、事業実施状況・指標の達成状況の確 今和5年2月 認および評価を実施。 公表の方法 事後評価後、川西市上下水道局ホームページにて公表する。 事業効果の発現状況 ・雨水管渠を整備したことにより定量的指標で掲げている面積整備率が向上し、浸水被害の低減が期待できる。 ・雨水ポンプ場の改築を進めたことにより、機器のメンテナンス効率が向上し、ポンプ施設を安定的に機能させることができる 。 ・布設後50年を経過する下水道管渠の不具合に起因した事故を未然に防止し、ライフサイクルコストの最小化を図ることができ 定量的指標に関連する ・南水ポンプ場の耐震化を実施したことで、下水道機能を強化することができる。 交付対象事業の効果の発現状況 ・一般市民への雨水流出抑制に対する理解が深まり、降雨時における一時的な流出量の軽減を図ることができる。 ・ストックマネジメント計画を策定したことで、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行うことができる。 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述) 特記事項(今後の方針等)

平成28年度から令和2年度までの5年間で、社会資本整備総合計画による下水道事業を行い、定量的指標はある程度達成することができた。今後も雨水整備を促進し、 雨水整備面積を増加させると同時に、維持管理においてはライフサイクルコストの最小化を図るという観点から、下水道ストックマネジメント計画に基づき施設の持 続的な管理・運営を図っていく。

	目標値の達成状況								
	+6+番 / m4								
番号	目標値/	11か <i>)</i> 宇结値	目標値と実績値に差が出た要因						
	温水分等	- スパー [整備面積の増加(1,540							
1	最終目標値		段階的に整備を行っていく事業であり、上流域が未整備であるため。						
	最 終 実績値	1558ha							
	改築済み	施設/改築が必要な施	设数(2箇所)						
2	最 終 目標値	80%							
	美縜他	80%							
	更生済延	更生済延長/対象更生延長(8.7km)							
3	最 終 目標値	100%	点検・調査を実施し、改築の必要な延長が少ない結果となったため。						
	最 終 実績値	44%							
	耐震工事	に着手したポンプ場数	/ / 地震対策を行うポンプ場数(1箇所)						
4	最 終 目標値	80%							
	最 終 実績値	80%							
	50件/年	× 0.1m3 × 5年	= 25m3						
5	最 終 目標値	25m3	1件あたりのタンク容量が増えたため。						
	最 終 実績値	31m3							

1

B:	目標値の達成状況									
H .	步慢 / 略	えかい								
番号	指標(略目標値 /	宝结值	目標値と実績値に差が出た要因							
	ᄆᆥᇑᇛᄼ	「新聞) 「業計画数(計画)/全事業計画数(計画)(1計画)								
	尹未可四	数(引四 <i>)</i> /土尹未引。	四奴(前四 <i>)</i> (「前四 <i>)</i>							
	最 終 目標値	100%								
6		100%								
0										
	最 終	4.000/								
	実績値	100%								
	市 上 文 2 1	E / 社会市出现 E / 40								
	史土冱严	長/対象更生延長(10.								
	最 終	10%	点検・調査に時間を要し更生工事を実施できなかったため。							
7	目標値	10%								
'										
	最 終	00/								
	実績値	0%								
	以栄済の	・旭哉/以柴を行つ旭哉第	数(4 卤P IT)							
	最 終	4.00/								
8	目標値	10%								
0										
	最 終	100/								
	実績値	10%								
	車業計画									
		数(前凹)/ 主尹未前								
	最 終	100%								
9	目標値	100/0								
٦										
	最 終	100%								
	実績値	100/0								



[参考図面] 水の安全・安心基盤整備 (雨水) 計画の名称 1 川西市域における流域一体となった総合的な汚水・浸水対策の推進(2)(防災・安全)(第4回変更) 計画の期間 平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間) 交付対象 川西市 A7-5 家庭用雨水貯留施設設置助成事業 A7-1 浸水対策下水道事業(管渠) A7-1 浸水対策下水道事業(管渠) A7-1 浸水対策下水道事業(管渠) 例 事業対象排水区 A7-2、A7-4、A7-8、A7-9 前川雨水ポンプ場 下水道法による事業計画区域(公共) 下水道法による事業計画区域 (特環) 行政区域 A7-2、A7-8、A7-9 加茂雨水ポンプ場 川西市役所

> 阪急電鉄川西能勢□駅 幹線管渠